

例題 1

C

拡張と縮小は、「意味・内容の対照的な語の関係」である。これと同じ関係にあるのは、ウの多弁と無口だけである。

D

チーズと牛乳は、「製品とその原料の関係」になっている。アの Pasta は小麦を主原料として作られ、イのプリンは鶏卵から作られる。牛乳以外にも羊の乳から作られるチーズなどもあるが、一般的な原料といえば誰でも牛乳を思い浮かべる。

例題 2

B

「月夜に提灯」は、月夜の道は明るいので提灯がいらぬ、つまり無駄なことのたとえである。また、「闇夜に鉄砲」は暗い中あてずっぽうに鉄砲を撃っても命中しないことから、効果がないことである。「渡りに船」が正解。

B

帰依は「仏教に帰依する」などという使いかたが一般的で、神仏などに服従し、すがるという意味である。

例題 3

A

[仕事算]

コンテナ 1 台分の製品の量を 1 とすると、ライン A では 40 分で 1 の量の製品をつくるから、1 分間には  $\frac{1}{40}$  の量をつくる。ライン B では 60 分で 1 の量をつくるから、1 分間には  $\frac{1}{60}$  である。したがって、ライン A、B を同時に動かすとき、1 分間に

$$\frac{1}{40} + \frac{1}{60} = \frac{3}{120} + \frac{2}{120} = \frac{5}{120} = \frac{1}{24}$$

の量の製品ができる。すなわち、コンテナ 1 台分の製品は 24 分でできるから、コンテナ 3 台分では

$$24 \times 3 = 72 \text{ (分)}$$

つまり、1 時間 12 分

例題 4

ア

18+7=25 あるいは 19+8=27 と概算する。

小数点を含む足し算、引き算の場合は、小数点以下を無視するか、小数点以下を四捨五入し、合計した数値に最も近い選択肢を選ぶ。

イ

$300 \times 5 \times 0.01 = 3 \times 5 = 15$  と概算する。

概算すると  $300 \times 5 \times 0.01$ 。0.01 は 100 分の 1 であることから、300 と 0.01 は相殺されて「3」となる。したがってこの式は  $5 \times 3 = 15$  となり、「15」に一番近いイの「15.15」が解答。

#### 例題 5

イ

丸の変化は「左下の下 左下の上 右上の上 右上の下」と時計回りになっている。よって、空欄ボックスで丸は「左下の下」にくることがわかる。

**法則性・・・黒い丸が時計回りに移動する**

ア

この問いは、どのボックスにも 4 個ずつ図形が入ること、そして、そのうちの 3 個は同じ図形であることに注目する。

図形の形・数の変化は「三角 1・星 3 星 1・直線 3 直線 1・四角 3 ? 丸 1・三角 3」と、手前のボックスで 3 個だった図形が、次のボックスでは 1 個になり、新しい図形が 3 個登場する。よって、空欄のボックスには「四角が 1 つ」と「丸が 3 つ」入ることがわかる。

**法則性・・・手前のボックスで 3 個だった図形が、次のボックスでは 1 個になり、新しい図形が 3 個登場する**

#### 例題 6

c

スタグフレーションはスタグネーション（不況）とインフレーション（インフレ）を組み合わせた造語

c

インドはルピー、ブラジルはリアル、イギリスはポンド

#### 例題 7

扶養

滑

#### 例題 8

d

メーカー希望小売価格に  $\frac{3}{4}$  をかけたものが仕入れ値 12600 円だから、希望小売価格は

$$12600 \div \frac{3}{4} = 12600 \times \frac{4}{3} = 4200 \times 4 = 16800 \quad (\text{円})$$

b

濃度 (%) = 食塩の重さ / 食塩水全体の重さ × 100

より、

食塩の重さ = 食塩水全体の重さ × 濃度 (%) / 100

だから、濃度、15%の食塩水 400 g に含まれる食塩は

$$400 \times \frac{15}{100} = 4 \times 15 = 60 \quad (\text{g})$$

水を 350 g 加えると食塩水は 750 g になり、食塩は 60 g のままだから、できる食塩水の濃度は

$$\frac{60}{750} \times 100 = \frac{2}{25} \times 100 = 2 \times 4 = 8 \quad (\%)$$